

大会名称: 第72回国民体育大会  
愛顔つなぐえひめ国体

開催場所: 鬼北総合公園体育館 Bコート

試合区分: No. 2 少年男子 1回戦

期 日: 2017(H29)年10月1日(日)

開始時間: 11:45

終了時間: 13:15



主審: 相原 伸康

副審: 那須 弘幸

石川 (北信越)	○ 90	22 — 22 22 — 22 30 — 13 16 — 19 — — —	● 76	北海道 (北海道)
-------------	---------	---	---------	--------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	清水 宏記	13	3	2	0	2	3	9
5	*	大倉 颯太	26	1	9	5	3	5	4
6	*	北方 祐也	9	3	0	0	1	4	2
7	*	宮本 尚樹	4	0	2	0	1	2	3
8		辻 拓真	4	0	1	2	1	0	0
9		浅田 祥希	10	0	5	0	0	7	1
10		久保 拓斗	8	0	4	0	4	8	1
11		森田 秀雅	0	0	0	0	1	0	0
12		辻本 真都	0	0	0	0	0	0	0
13	*	森島 瑞樹	8	0	3	2	3	2	0
14		伊藤 亮輔	—	—	—	—	—	—	—
15		小林 翔	8	0	4	0	0	3	2
HC		宮西 良岳 / TEAM							
		合計	90	7	30	9	16	34	22

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	山本 鳴海	12	0	5	2	3	4	0
5	*	柴田 京哉	23	3	6	2	2	6	4
6	*	長尾 光輝	9	1	3	0	4	3	4
7	*	瀧口 月斗	15	0	6	3	3	11	1
8		後藤 優斗	—	—	—	—	—	—	—
9	*	赤川 壘	0	0	0	0	2	1	2
10		東藤 早汰	0	0	0	0	0	2	0
11		古川 義人	2	0	1	0	0	0	1
12		杉澤 ロメオ	—	—	—	—	—	—	—
13		越後 元貴	—	—	—	—	—	—	—
14		島谷 怜	7	0	1	5	2	0	1
15		原田 一真	8	0	4	0	1	4	1
HC		佐々木 睦己 / TEAM							
		合計	76	4	26	12	17	31	14

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チーム、マンツーマンディフェンスでスタート。北海道は#7、#4のインサイドで得点を重ねる。石川県は#5のドライブイン、#13のバスケットカウントで応戦。北海道は#6の連続得点でリードを奪うも、石川県は#4の多彩なアシストパスで得点を重ね、両チーム一歩も譲らぬまま、22-22の同点で終了。  
第2ピリオド、石川県は#5の連続得点、北海道は#5のジャンプシュートや3Pなど、一進一退の攻防が続く。両チームとも厳しいディフェンスとスピーディーな展開で緊迫したムードの中、44-44の同点で前半終了。  
第3ピリオド、序盤、石川県は#4、#6の3Pシュートが決まる。54-45となったところで北海道はタイムアウトをとり、オールコートのゾーンプレスディフェンスで仕掛ける。しかし、石川県は#6の3Pシュートなどで追撃を許さない。北海道も#7のインサイドで応戦するが、石川県は#4、#5の鋭いパス回しから流れを一気につかみ、74-57と石川県リードで最終ピリオドへ。  
第4ピリオド、両チームのタイトなディフェンスは続く。北海道はオールコートマンツーマンディフェンスから突破口を見出そうとするが、石川県は#7を中心として落ち着いたバスゲームを展開し、差は縮まらない。そのままの勢いで、多彩な攻撃を見せた石川県が90-76で勝利した。敗れはしたものの、最後まで気迫の守りとあきらめない攻撃を繰り返した北海道にも賞賛の拍手を送りたい。

担当者: 坂本 正虎(愛媛県バスケットボール協会)

日本体育協会・日本バスケットボール協会・愛媛県バスケットボール協会

